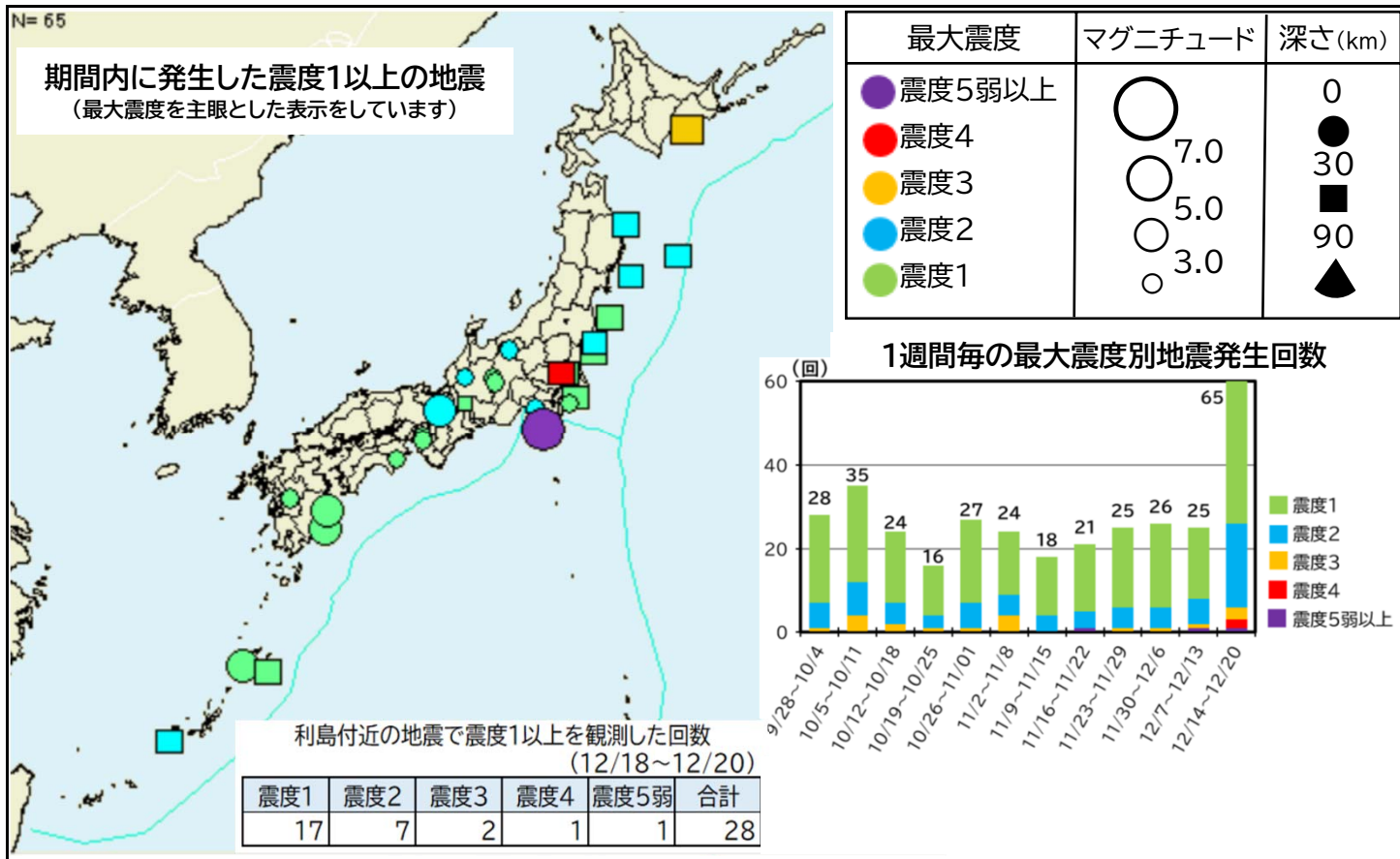


この期間の最大震度は5弱(伊豆諸島 利島村)

本資料は上記期間に国内で発生した震度1以上の地震についてまとめたもの (出典:気象庁震度データベース/地震情報)



主な地震の発生状況

- この期間、震度1以上の地震が65回発生。最大震度は伊豆諸島の利島村で5弱
- 震度1以上の地震65回のうち、伊豆諸島北部の利島付近が28回。
- 18日18時09分に伊豆大島近海で発生した地震(M5.0、深さ11km)により、伊豆諸島の東京都利島村(としまむら)で最大震度5弱を観測した他、関東地方から中部地方の一部にかけて震度4~1を観測。この地震は、本州の南から沈み込んでいるフィリピン海プレートの内部で発生した横ずれ断層型の地震(トピックス参照)。
- (期間外)21日02時23分に青森県東方沖で発生した地震(M6.5、深さ43km)により、盛岡市で震度5弱を観測した他、北海道から中部地方にかけて震度4~1を観測。この地震は太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した逆断層型。この付近は、地震活動が活発なところでありM6以上の地震が時々発生している。
- 18日と21日に震度5弱の地震が発生したが、両者に関連性はないと考えるのが一般的。

トピックス

伊豆諸島北部 利島付近の地震

- 利島村で震度5弱以上の揺れを観測したのは、2000(H12)年9月11日に新島・神津島近海を震源とするM5.4の地震により震度5弱を観測して以来。
- 図1は大島から三宅島にかけての地震発生状況を示したもので、赤●は1998年~2020年12月17日の間に発生した地震(多くは三宅島が噴火した2000年の活動)。青●は2020年12月18日以降に発生した地震。
- 今回の地震(青●)が発生した利島南東沖は周囲に比べて比較的地震活動が低い所(図1)。
- 図2は1924年以降にM5.0以上の地震のみを表示したもので、利島周辺ではM7を超える地震は観測されていない。
- 今回の地震は火山地帯で発生したことから、今回の地震活動が噴火につながらないか気になるところですが、直ちに噴火につながることは考えにくいと思います。この活動が今後も続いたり、規模が大きくなったり、震源が島に向かって移動することがないかなど活動の推移について、しばらくの間、気象庁から発表される地震活動に関する情報などを注視。

